

# 東近江市【滋賀県】 歴史文化基本構想を活用した 観光拠点づくり事業

関西地方



■協議会メンバー…  
東近江市社会福祉協議会／八日市  
市商工会議所／近江鉄道株式会社  
社／東近江市観光協会／八日市  
地区まちづくり協議会／清水・  
小脇街づくり委員会／東近江市

■構想策定年度…  
平成二十九年三月  
■補助事業期間…  
平成二十九年九月一日  
平成三十年三月三十一日

## 歴史文化基本構想の概要

平成18年に1市6町（3郡）が合併し、三重県境の鈴鹿山脈から琵琶湖までを市域に持つ。市域は、山・里・湖の地域を一級河川愛知川が貫流し、地域ごとに聖徳太子や織田信長にゆかりの地、木地師文化の発祥の地や近江商人の本宅群など豊富で多彩な文化財が市域全域で見られる。これら広範囲にわたる多様な文化財を可視化し、認知と活用の促進を目的に方針を定めた。

### 観光拠点形成の方向性

- ・「点」の文化財を「線」でつなぐ
- ・鉄道路「線」を活用した「周遊」
- ・参加や体験を通じた国内リピーターや外国人観光客の獲得

### 観光に関する課題

- ・起点（駅周辺）や経路の案内の不在
- ・個々の文化財同士の繋がりがない
- ・観光客（外国人含む）向けホスピタリティや提供コンテンツ等の不足

## 事業概要

### 聖徳太子関連文化財情報発信推進事業①

近江鉄道路「線」を利用し、駅基点とした周遊コースを設定。起点や経路にコース案内看板を設置した。コース上には見どころとなる文化財とその文化財における聖徳太子の伝承の説明看板を設置した。説明看板には日本語表記に加え英語解説も記載し、外国人観光客に対応した。

【KPI】 太郎坊宮参拝者：200,000人(H28)→250,000人(H31)

情報発信



### 聖徳太子関連文化財情報発信推進事業②

近江鉄道太郎坊宮前駅や八日市駅を起点として、聖徳太子をテーマとしたモデルコースに基づき、歩いて回るコース案内マップを作成。モデルコース周辺の見どころを掲載し、看板と連携しつつ観光客が興味を持つ見どころを探しつつ回れるものとした。日・英・簡版を作成。

【KPI】 太郎坊宮参拝者：200,000人(H28)→250,000人(H31)

情報発信



人材育成

### 聖徳太子関連文化財ガイド養成事業

箕作山周辺に豊富に残る聖徳太子伝承。今回のガイド養成講座では、個々の文化財に聖徳太子がどう関係したのかという事や、文化財相互の関係性を聖徳太子に絡めて語れる人材を養成した。さらに鉄道を絡めた豊富なコース案内などでもできる総合ガイドを養成した。

【KPI】 ガイド登録者数：8名(H28) →16名(H31)



普及啓発

### 聖徳太子をテーマとしたモデルコース作成事業

今回の区域内は、鉄道路「線」でつながっており、近江鉄道路「線」と3つの駅。これらを起点に文化財を周遊することで、聖徳太子の足跡をたどり、満喫できるコースを作成した。将来は観光ガイドの拠点を駅に設置し、駅を起点に多彩なコースで地域を満喫してもらえるようにする。

【KPI】 観光ガイド利用者数：700人(H28) →1,400人(H30)



## 成果

### ① 太郎坊宮参拝者数25万人達成

各駅舎及びコース上案内板、説明板の設置、周遊マップの作成と観光関連事業を連携して実施した結果、太郎坊宮参拝者数が、平成31年度目標25万人（当初比5万人増）を前倒して達成できた。

### ② ガイド登録者数の増加

聖徳太子という地域資源に注目したガイド講座を募集したところ、14名の応募があり、座学や現地研修の結果、2名の新規ガイド登録を得られた。引き続きガイド養成を行いホスピタリティの向上につなげる。